

# まい 舞ぎい法で

# 火おこし

# にチャレンジ

しちゃお!

## 準備物



- ①火きり弓 (はずみ車で回転力を高める)
- ②火きり臼 (きりの先との摩擦で火がおこる)
- ③おがくず・かんなくず (火種を移して火を大きくする)
- ④台板 (火きり臼を安定させるため下にひく)
- ⑤銀皿 (火種を移して火を大きくする)
- ⑥バケツ (消火用)



## 基本姿勢!



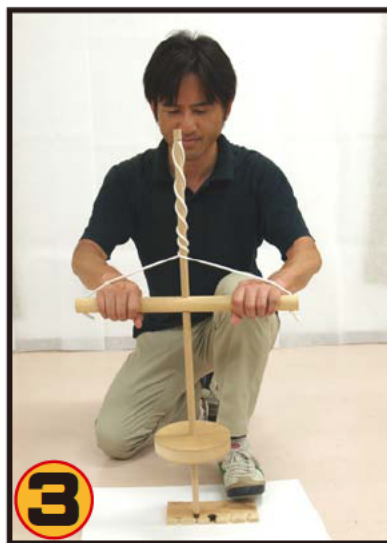
1

足で火きり臼をおさえて、先端を切り込みのくぼみにあわせる。ひものバランスをとって弓を水平に。



2

火きり弓を水平にしたまま、きりをねじる。



3

火きり弓を下に押し、きりを回転させる。



4

弓が下についた瞬間に力を抜くと、回転のいきおいでひもがねじれて弓が上がる。



5

きりを回転させると、少しずつ黒い粉が出る。だんだん煙が出てくるよ。



6

粉の中に小さな火種ができたなら、おがくずをかけて長く息をふき、火種を少し大きくする。



7

火種が少し大きくなったら、かんなくずも加えて息を吹きかける。



8

火がついた!



9

最後は、バケツで火を消そう。

## 気をつけること!

- 髪の毛の長い人は、火きり弓にまきつかないように。
- 力を入れすぎると、火きり弓が火きり臼から外れて、近くの人に当たってしまいます。
- 火種が出てくると、煙の色が黄色く変わってきます。煙の色に注意!
- 黒い粉の中にできた小さな火種がとても大切! 息をゆっくりなが〜く、吹きかけて少しずつ大きくしよう。
- 最後はバケツで消火して、後片付けをしよう。